

## 都市像キーワード

審議委員、職員の皆さんからご提案いただいた都市像について、主なキーワードを、定住・交流・連携の重点課題、塩竈らしさや 10 年後の未来を表現するものなど（１）～（８）の分野に分けて集約しました。

- （１）風土      みなと、海洋都市、海
- （２）産業      美味しさ、幸、食、恵み、粹々
- （３）文化      歴史、懐れ、文化、創る、社
- （４）市民      笑顔、優しさ、心、市民、次世代
- （５）居住      やすらぎ、すこやか、快適
- （６）希望      未来、きらめき、あふれる、育む、こども
- （７）協働      つどう、織りなす、かよう、協働、つむぐ
- （８）都市      塩竈、しおがま

# キーワードを用いた都市像例

これまでの市民懇談会や審議会での意見を集約するとイメージされる10年後の塩竈は、概ね次のような姿ではないかと考えました。

「風光明媚な景観と長い歴史、多彩な食文化、コンパクトで利便性に富み、ウォーターフロントの魅力があふれる、いつまでも住みたい、住んでみたいみなとまち。」

上記10年後の塩竈のイメージと前項の集約した主なキーワードを用いて、定住・交流・連携に重点を置きながら、下記の都市像案を再構成してみました。

## (1) 美味しさと 笑顔がつどう みなとまち 塩竈

審議委員提案の原文のままです。産業を“美味しさ”、希望・福祉を“笑顔”、市民協働を“つどう”らしさを“みなとまち”で表現。

## (2) しおがまっこが育む 食・祭・みなとまち

事務局で再構成。定住・市民協働を“しおがまっこが育む”、産業を“食”、門前町を“祭”、風土を“みなとまち”で表現。

## (3) 笑顔がつむぐ 歴史と文化 みなと 塩竈

職員提案を再構成。定住・市民協働・福祉を“笑顔がつむぐ”、門前町を“歴史”、食文化などの産業・様々な文化活動を“文化”、風土を“みなと”で表現。

## まちづくりの基本姿勢（案）

1. 「理念」という言葉が解りづらいので「姿勢」に換えてみました。
2. 第9回の審議会で提案した“躍動”“創造”“協働”という漢字2字の表現が、堅いイメージで、限定された内容となりすぎるとのご意見から、第10回の審議会では、文章による優しい表現の案を提案しました。

(1) いきいきと未来に向かって進みます。

(2) 地域の魅力や資源を活かします。

(3) みんなで支えあい、一つになって取り組みます。

3. 第10回の審議会で出されたご意見を基に新たに修正を加えました。

(1) 夢と希望をもって いきいきと 進めます。

(2) 塩竈の歴史や風土、文化などを 最大限活かします。

(3) 全ての市民、企業、団体と行政が とともに知恵を出し合い 取り組みます。